

平成30年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり自然 課

1. 基本情報

402

施設名	伊丹市昆虫館		
施設の設置目的	昆虫その他身近な自然とのふれあいを通じた市民の自然環境学習を推進することにより、生物の多様性及び自然との共生への理解を深めるとともに、自然に関する学術文化の振興に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標： 水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策： 自然環境との共生		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設入館者	
	今年度の目標値	144, 000	今年度の実績値 165, 807

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30(上期)	H30(通期)
	入館者数（人）	146, 448	134, 603	146, 012	110, 978	80, 355	100, 797	165, 807

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	3ヵ年平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	129, 988	119, 252	136, 459	128, 566
	①合計	129, 988	119, 252	136, 459	128, 566
支出	維持管理				
	光熱水費	9, 471	7, 893	9, 404	8, 923
	清掃等委託料	11, 006	11, 159	12, 881	11, 682
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	5, 459	4, 765	4, 132	4, 785
	運営				
	人件費	70, 810	62, 016	77, 142	69, 989
	事業等経費	24, 769	24, 944	25, 354	25, 022
	その他	6, 176	5, 997	6, 665	6, 279
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	127, 691	116, 774	135, 578	126, 681
純収支（①－②）		2, 297	2, 478	881	1, 885

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H25	H26	H27	H28	H29	H30
	市の収入	27, 371	26, 149	28, 768	22, 419	15, 799	34, 109
	(内、使用料収入)	26, 872	25, 657	28, 344	22, 091	15, 668	34, 022
	市の支出	126, 467	128, 573	134, 712	129, 988	119, 252	136, 459
	(内、指定管理委託料)	126, 467	128, 573	134, 712	129, 988	119, 252	136, 459
実質経費（歳出－歳入）		99, 096	102, 424	105, 944	107, 569	103, 453	102, 350

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	利用者が快適かつ安全に利用をして頂けるように、館内の安全管理及び清掃には最大限の配慮を払っている。修繕は担当課と協議しながら適切に行っている。	B	館内は常に清潔に保たれている。施設の保守点検は適宜行われ、修繕が必要な場合は市と協議しながら適切に行われている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	環境省はじめ関係機関と連携し、専門分野の見識を深める調査や研修等へ積極的に職員が参加している。	B	研修による職員の技能向上に努めている。必要な資格を持つ職員の配置にも気をつけている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制は整っており、避難訓練等も定期的の実施している。	B	緊急時の連絡体制は整っている。避難訓練を実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	企画展の際にはアンケートを実施することで、施設へのニーズの把握を行い、今後の施設運営・企画展に活かしている。苦情や事故には、迅速かつ丁寧に対応している。	A	ユニークな展示を行い利用者から好評を得ている。また、アンケートを実施するなど、利用者の意見を取り入れる姿勢が見られる。苦情・トラブルへの対応は適切である。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	類似施設との合同開催による企画展や、観察会等の普及啓発に積極的に取り組んでいる。	B	他施設とも連携しながら、生物多様性支援拠点としての事業に取り組んでいる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報等を適切に管理。Twitter等SNSやウェブサイトを活用。また、HPをリニューアル。スマートフォンでも見やすくなった。	B	ウェブを介した情報発信に積極的に取り組んでいる。今年度はホームページをリニューアルし、スマートフォンにも対応させた。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、適正な運営及び経理処理を行っている。	B	運営は収支計画に基づいている。経理処理は適切に行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	平成28～29年度の下半年は改修工事に伴い長期休館したため、今年度は3年ぶりの通年開館となった。休館が続いたため学校園等の団体客離れが心配されたが、入館者数は休館前よりも大幅に増加しており、指定管理者の運営や広報活動の成果が伺える。利用者の満足度も高く、次年度以降の新たな指定管理期間においても引き続き適切な管理運営を続けていただきたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「A」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年 9月 5日 ～ 平成31年 1月14日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	●昆虫館の満足度について	「とても満足・まあ満足」と答えた割合が75%であり、当施設の満足度が高いことが伺える。今後は「とても満足」の割合がより高くなるように、利用者の意見を取り入れた運営を続けていただきたい。
	とても満足 58.0 %	
	まあ満足 17.0 %	
回答者数	あまり満足しない 0.3 %	
	全く満足しない 0.3 %	
305	無回答 24.3 %	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置